

音声を文字にして伝える「要約筆記者」を目指してみませんか？

# 栃木県要約筆記者養成講習会 受講生募集！！

## 要約筆記って？

- ・話の内容をその場で要約し文字にして伝える通訳です。
- ・聞こえない・聞こえにくい方のコミュニケーションを支援します。
- ・「手書き」と「パソコン」の2種類の方法があります。
- ・栃木県では、毎年5～12月に要約筆記者養成講習会を開催しています！（募集対象やお申込みについて、詳しくは裏面をご覧ください）

## 要約筆記を利用する方って？

音声の聞こえ方（聞こえる音の大きさや音質など）は人によって異なります。

聴覚障がい者のコミュニケーションの方法は手話だけではありません。特に、中途失聴者や難聴者にとっては、新たに手話を習得することは困難な場合もあります。

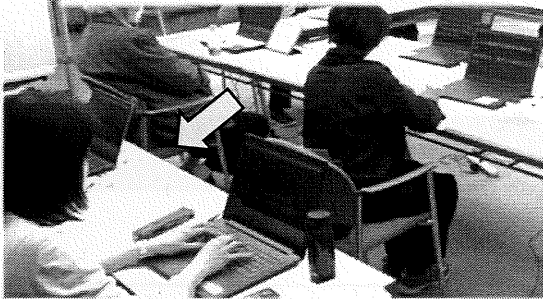
音声情報を文字にして通訳することで、話の内容がわかり、会話に参加したり情報を得たりすることができます。



講習会での手書き要約筆記の様子

【プロジェクターで全体投影しています】

講習会でのパソコン要約筆記の様子  
【二人交代で入力して伝達しています】



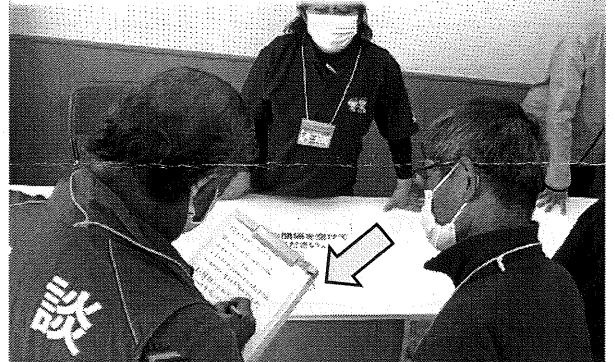
## 要約筆記者はどんな活動をするの？

聴覚障がい者個人や事業所、企業などの依頼に応じ、病院や会議、講演会などでの通訳活動に派遣されます。

利用者の隣で紙に書く、またはパソコン・タブレット等に文字を映し出す「ノートテイク」や、複数の利用者に向けた「全体投影」などで情報保障を行います。

要約筆記者同士、ペアやチームを組んで活動することもあります。

情報支援スタッフ養成講座の様子  
手書きノートテイク



## いちご一会とちぎ大会

第22回 全国障害者スポーツ大会 夢を感動へ。感動を未来へ。2022

2022年10月に栃木県で国体・全国障害者スポーツ大会が開催されます。

全国から集まる方へのコミュニケーション支援として、要約筆記者のチカラが必要です。

この機会に要約筆記者を目指し、情報支援スタッフとして一緒に大会に参加してみませんか？

## 講習会に向け、オリエンテーションを開催します！

【4月16日（土）13:00～15:00を予定】

手書き・パソコンコースそれぞれの様子をお見せしながら、講習会カリキュラムや要約筆記を学ぶ目的などご説明いたします。オリエンテーション後にコース変更もできます。

講習内容や申込みなど詳細は裏面をご覧ください



栃木県障害福祉課  
マスコットキャラクター  
「ナイチュウ」

